

■ 美術館の調べ

6月23日(土)

榎大輔 & 晴雅彦
ジョイント・リサイタル

<演奏曲目> ガスタルド

ン「禁じられた音楽」/ 山田耕筰「かやの木山」/ モーツァルト「オペラ『フィガロの結婚』より「もう訴訟に勝っただと?〜私

<出演者のひと言> 梅雨のひと時、晴れやかな男声の魅力をお楽しみください。◎榎大輔(テノール。大阪音楽大学で声楽を学ぶ。昨年、オペラや「第九」においてソリストデビューを果たした)◎晴雅彦(バリトン。大阪音楽大学卒業。文化庁派遣により渡独。「魔笛」パパゲーノでドイツ・デビュー。大阪音楽大学教授)◎前川裕介(ピアノ。大阪音楽大学卒業、同大学院修了。大阪音楽大学演奏員、神戸市混声合唱団ピアニスト)

アトリエにて 14:00 ~ 無料



晴雅彦 榎大輔



前川裕介

■ 美術館の調べ レクチャーコンサート

6月30日(土)

弦楽トリオの響き

~ゴルトベルク変奏曲~

<演奏曲目> J.S. バッハ「ゴルトベルク変奏曲 BWV988」

<出演者のひと言> バッハのチェンバロ作品であるゴルトベルク変奏曲。弦楽器による演奏は新たな魅力の連続です。

◎皆川隼人(チェロ。文化庁新進芸術家在外研修員として渡独後、ニュルンベルク国立音楽大学に留学。帰国後、大阪音楽大学卒業。現在、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団登録団員)◎北浦洋子(ヴァイオリン。大阪音楽大学卒業後、ハノーファー国立音大大学院に留学。帰国後、神戸市室内合奏団のコンサートミストレスを十年に渡り務めた。文化庁海外留学研修員、ロームミュージック・ファンデーションの在外研修生として渡英、渡独。大阪音楽大学特任教授、神戸山手女子高校講師)◎吉田侑記(ヴィオラ。大阪音楽大学卒業。卒業後、渡英し研鑽を積む)

アトリエにて 14:00 ~ 無料



皆川隼人



北浦洋子



吉田侑記

■ 美術館の調べ

7月7日(土)

AlisAdam PianoDuo

~ヨーロッパからの贈りもの~



矢嶋杏里沙 Baraz Adam

<演奏曲目> サンニサーンス「速歩 op.86」/ グリーグ「パール・ギュント第1組曲op.46」/ バーラーズ・アーダム「遠方旅行」 ほか

<出演者のひと言> ハンガリーで結成して2年のデュオです。有名な曲からまだまだ掘り起こされていない素晴らしい曲まで、皆様にお届けできればと思います。◎矢嶋杏里沙(神戸女学院大学、ハンガリー国立リスト音楽院大学院修士課程ピアノ科卒業。伊・エウテルペ国際音楽コンクール第1位)◎Baraz Adam(バーラーズ・アーダム=ピアノ、作曲。ハンガリー出身。国立ジェール・リヒテル・ヤーノシュ・コンツェルヴァトリウム卒業。これまでに160以上のソロ、室内楽、短作オペラを作曲、ヨーロッパ各地で公演)

アトリエにて 14:00 ~ 無料

■ 美術館の調べ

7月21日(土)

三浦夏実 ピアノリサイタル

<演奏曲目> リスト「ラ・カンパネラ」/ ショパン「エチュードOp.10-12『革命』」 ほか

<出演者のひと言> 聴き馴染みあるロマン派の名曲をお届けします。夏の午後ひと時をお楽しみください。◎三浦夏実(ピアノ。神戸女学院大学大学院音楽研究科を首席修了。伊・カノッサマスタークラスディプロマ取得。第5回横浜国際音楽コンクール1位)アトリエにて 14:00 ~ 無料



三浦夏実

■ 美術館の調べ

7月28日(土)

Summer Afternoon Concert

<演奏曲目> 山田耕筰「この道」/ 成田為三「浜辺の歌」/ ジーツインスキー「ウィーン 我が夢の街」 ほか

<出演者のひと言> ソプラノ、メゾソプラノの歌声で織りなす安らぎのひと時をお楽しみください。◎永野涼子(ソプラノ。同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。ウィーン・ブライナー音楽院卒業、ディプロム取得)◎中原由美子(メゾソプラノ。同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業、同大学音楽学会「頌啓会」特別専修生修了)◎大西早苗(ピアノ。相愛大学音楽学部ピアノ専攻卒業)アトリエにて 14:00 ~ 無料



永野涼子



中原由美子



大西早苗

舞台芸術

■ 落語の会

7月8日(日)

県美亭ワンコイン寄席

~兵庫県立美術館 とかけ

保護者が子供の遠足の朝にすることと説く
その心は 一生懸命イベント(いい弁当)を作ります~

<口演目> 露の吉次「皿屋敷」

笑福亭枝鶴「蛇含草」

<吉次のひと言> 「幽霊が汗をふいている舞台うら」一怪談噺を十八番にした我が師匠五郎兵衛の川柳です。舞台で幽霊が汗をかいたら洒落にならん。ひや汗にならないよう、熱演ということで…(皿屋敷)。東京では「そば清」または「そばの羽織」。上方落語にはうどんや餅は出てきますが、めったにそばは出てこないのがおもしろいです。「薬が毒になり毒が薬になる」一薬の用法用量しだいでこれが「毒にも薬にもならぬ」。蛇含草は薬?それとも毒?(蛇含草)。◎露の吉次(つゆの・きちじ。尼崎市出身。昭和62年露の五郎兵衛に入門)◎笑福亭枝鶴(しょうふくてい・ししかく。大阪市出身。昭和50年五代目笑福亭枝鶴に入門。平成22年六代目を襲名)

レクチャールームにて 14:00 ~ 500円(当日13:00から販売)



露の吉次 笑福亭枝鶴

シネマサロン

■ KEN-VI名画サロン

6月9日(土)

「カレーライスを一から作る」

肉、塩、スパイス、米、野菜、食器まで。カレーライスを全て自分たちで「一から」作ってみたら。「モノの原点を知ることで、自分たちが生きている世界を正しく認識する力がつく」との思いから探検家・関野吉晴氏が

武蔵野美術大学で立ち上げた課外ゼミに、100名を超える学生が集まった。米は田植えから、肉は鶏を育て…9ヶ月の冒険から何が見えたか。(2016年)



© ネットゲ

<監督> 前田亜紀

ミュージアムホールにて

①10:30 ②13:30 ③16:00(各回入れ替え)

1人1,000円 「芸術の館友の会」会員500円

■ KEN-VI名画サロン

「ブラド美術館展 ベラスケと絵画の栄光」記念上映

7月13日(金)

「誰が為に鐘は鳴る」

“For Whom the Bell Tolls”

文豪アーネスト・ヘミングウェイの原作をもとに、サム・ウッド監督がゲイリー・クーパーとイングリッド・バーグマンの二大スターを迎え、3年の月日を費やして完成させた珠玉のラブストーリー。内戦中のスペインでめぐり合った男女の悲しい恋と冒険を描く。原作を読んでマリア役を強く熱望したバーグマンは、自慢の髪を切って、原作者であるヘミングウェイの自宅に押しかけ同然で自分を売り込んだという。「すぐに女とはわからないように」と剃髪された短髪のバーグマンの、どこか少年のような横顔が美しくも哀しく心に残る。(1945年)



ミュージアムホールにて

①10:30 ②14:00(各回入れ替え)

1人800円 「芸術の館友の会」会員500円

各主催者によるイベント

■ 第5回 星に届けるコンサート

6月10日(日) 14:00開演(13:30開場)

アトリエ1にて 入場料:無料

主催:第5回 星に届けるコンサート実行委員会
問合せ先:078-992-4367

■ CLASSIC VOCAL LIVE!

~4つの声の調和と煌めき~ VOL.2

6月24日(日) 14:00開演(13:30開場)

アトリエ1にて 入場料:3000円、大学生以下1000円(小学生よりご入場いただけます)

主催:CLASSIC VOCAL LIVE! 実行委員会
問合せ先:078-763-5838

■ 神戸大学医学部クラシック音楽愛好会

夏のコンサート'18

7月8日(日) 13:30開演(13:00開場)

アトリエ1にて 入場料:無料

主催:神戸大学医学部クラシック音楽愛好会
問合せ先:080-6589-7732

「県民モニター」を募集しています!(兵庫県)

- *応募資格 県内在住または在勤・在学中で、パソコン・スマートフォンを使用できる18歳以上の方(本県職員を除く)
- *活動内容 県政に関するインターネット上のアンケート調査への回答
- *県民モニター募集ページからご応募ください。
URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac20/monitor.html>
- *問合せ先 兵庫県広聴室広聴相談班
Tel 078-362-3021 e-mail kocho@pref.hyogo.lg.jp